

音響芸術科

キャリアプランニング3

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	三好敏之			実務経験	有	職種	レコーディングエンジニア				

授業概要

社会人としてのあり方を中心に学習する。受動的姿勢を能動的な姿勢に変えるためにも様々な仕事のあり方・考え方を準備してしっかりと社会の一員として活躍出来るようにしてなる。入社後、丁寧に新入職員研修を行ってくれる会社もあれば、即戦力を求められる事も多い。事前に社会人としての基本的マナーとともに万が一仕事が上手くいかない時、ミスした時の対応も含めて手段を学習する。

到達目標

社会人として安定した姿勢で仕事に臨みながら、個人の人生も充実したものにすることを目指す。近年では社員を大切にしていこうという風潮が世の中全体にある一方、技術の進化スピードも速く、技術的なことを研修で教えてくれる会社があっても社会人としてのあり方を細かく教えてくれる時間がなかなか取れない会社も多い。社会人としての在り方を理解することを目標とする。

授業方法

様々な会社の人事の方との話や、書籍・雑誌などに掲載されている経営者の考え方などをもとに社会人への準備を行う。近年の採用では技術は当然ながらコミュニケーションや社会人力を問われることも増えている。日常生活や学生生活で得られているものに加えて授業内で知識としても補っていく。

成績評価方法

期末試験・課題・レポート・平常点を総合的に評価する。

履修上の注意

音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対処する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

適時プリントを配布する。

回数	授業計画
第1回	履歴書の空欄を無くそう。I
第2回	履歴書の空欄を無くそう。II
第3回	就活事例

キャリアプランニング3

第4回	スマホやメールの設定確認
第5回	SNSは大丈夫？
第6回	面接受けを良くしよう。
第7回	業界特有の時事問題
第8回	面接の緊張対策。
第9回	敢えて働かないで生きていく方法
第10回	自分のキャッチフレーズ
第11回	グループディスカッション
第12回	就活でよく聞かれること1
第13回	就活でよく聞かれること2
第14回	就活でミスをした！対応方法
第15回	前期復習